
自由な死神

鋼牙

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

自由な死神

【Nコード】

N5384X

【作者名】

鋼牙

【あらすじ】

自由に自分の思った道を進んで来た死神が新たな道を進んで逝く

転生（前書き）

頑張りたいです

転生

白い空間に黒い着物を着た一人の男が立っていた

「また此処か…次は何処に行こうか」

？ 「ならハイスクールD×Dに行ってくれるか？」

「何でだ？俺的には前の世界に戻ろうって思っていたんだが」
「？」

？ 「なんと無しにじゃ、別に良いだろ、お前の能力が可能だろう？」
「う？」

「まあ可能だ、疲れるけど、良いよ行ってくる」

？ 「始まりは原作の1年前からだ、お前の力に制限は無いから安心しろ、家は主人公の隣に引っ越して来たということにした。」

「分かった、にしても学生なんて何年振りだろうか？羽を伸ばすか、ふふふ」

？ 「では…そろそろ逝って貰うぞ？」

「ああ、逝って来るわ」

？「あの世界で彼奴に勝てる者はいないだろうな　まあ彼奴は封印と限定をしているから解らんがな　楽しんで来いよ煌呀」

プロフィール

龍崎煌呀

(参考：元護廷十三隊一番隊隊長)

184?

72?

容姿

黒崎一護の最後の月牙天衝を修得した時の姿、髪の色が黒

斬魄刀

部分解放

「万物よ沈め」

泉氷亀センヒョウコウ

治癒・水を支配し司る

治癒能力は世界で最上位に位置する

防御力が三つの中で一番高い。

戦闘力は解放前の2.5から3倍

「?????」

「?????」

完全解放

「?????」

通常の場合

鬼道全て詠唱破棄可能

瞬間可能

虚化可能、完全虚化可能 虚化しなくてもゼロ、バラが可能

?????

?????

?????

?????.....

封印

両手……ブレスレット 霊圧を五分の一

体……見えない触れない封印の鎖 霊圧と霊力を十分の一

「外す時は具現化して引き千切る」

限定

限定の印を四分の一、二分の一、五分の一の順に打ってある

限定と封印の状態で現総隊長の三倍近くの霊力と霊圧がある

旅…理由…（前書き）

短い

全部が短い

旅…理由…

こちらに転生してから四か月がたった、原作主人公の兵藤一誠らエロガキや桐生と友達になった

一誠たちと話をしようとする……るとなぜか周りから悲鳴が……???

明日から夏休みだ……俺は適当に旅をしようと思う

………お、変な気配がするこれは堕天使あたりか、堕天使の力がどの程度が気になるから殺ろう

そして俺は瞬歩で堕天使の後ろに出た

「こんばんは堕天使さん、何してんの？」

「!?!?!?!何者だ!?!?!?!人間か、して何の用だ」

「俺が先に聞いたんだけど？」

「人間相手に話すことではない……しかし目撃者は消しておくべきだ」

「だから悪いが死んで貰う……死ね!」

光の槍が飛んできたが……何もかもが期待外れだった

「!?!なぜ死んでいない!」

「てめえが弱いからだ……期待外れにも程があった」

「調子に乗るな!」

「………破道の三十一………赤火砲………」

ドオオオン……爆発の後には数枚の羽しか残らなかった

「……よし決めた旅は強い奴を探すことにしよう」

煌呀は瞬歩で帰って行った……

リアス side

彼は一体何者？墮天使を一撃で消した、そして予備動作なしで消えた。何の魔法かしら？

彼が敵に回らない限り問題無ね……とゆうか仲間になって貰おうかしら……

旅…北欧…（前書き）

オーデイン可哀想です

旅…北欧…

龍崎煌呀は今、北欧の地で強い気を放っているじいさんと酒を飲んでいたのだが、それが何故かヴァルキリーの皆さんに完全包囲されていた、しかし、全員が隣のじいさんを見ていた…

「じいさんじいさん…ヴァルキリーの皆さんが見てるぜ？」

オ「ふお！？いつの間にじゃー！！」

「今さっきだが…」

ロ「オーディン様！またこのような場所で酒を飲んで、いい加減仕事をしてください！！」

「あんた神だったんだな、通りでな」

ロ「貴方もオーディン様を誘惑しないで下さい！！」

「えっ！俺か！？」

オ「こうなれば逃げるが勝ちじゃー！！」

ロ&煌「にげるなー！！」

「縛道の四『這縄』！！」

オ「！！！？ふお！？」

ドサッ

ロ&煌「……捕まえた……」

旅…北欧…
(後書き)

疲れた

旅…北欧の海…（前書き）

煌呀がミドガルズオルムに会うだけです

旅…北欧の海…

煌呀だ…今、海の中にいる。しかも深海だ、そして目の前には巨大なドラゴンがいる…。名前を「[終末の大龍] ミドガルズオルム」と言うらしい、とにかくデカイとしか言い様がないな…

ミ「……珍しい波動だなあ。ふあああああつ………人…？
…違うなあゝまあいつか…ふあああああ……ぐごごごおおおお…」

「……一応名前は何て言うんだ？」

ミ「……ミドガルズオルムだよ…」

「俺は龍崎煌呀だ、よろしく」

ミ「よろしく……ぐごごごおおおお………」

ミドガルズオルムは寝てしまった様だ。しかし近くに居るだけこいつの強さが判るな…闘ってみたいが、気持ち良さそうに寝てるからいいか……

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5384x/>

自由な死神

2011年10月20日00時10分発行